

2007.9.15

知られざる名曲を聴く 第2回

プログラム

今回は、知られざる名曲を特集する2回目です。一般的には知名度の低い作曲家、あるいは、大作曲家の中でもやや影に隠れた作品ながら、魅力に溢れた曲、優れた曲をご紹介します。フレッシュな気分にならなければと思います。特製ステレオでお楽しみ下さい。

レインゴルト・クリエール (1875~1956) :

コロラトゥーラ・ソプラノと管弦楽のための協奏曲op.82

ナタリー・デッセイ (ソプラノ)

ミヒヤエル・シェーンバント指揮ベルリン交響楽団

(1998年録音/EMI盤)

ピョートル・チャイコフスキー (1840~1893) :

弦楽六重奏曲ニ短調「フィレンツェの思い出」op.70 (弦楽合奏版)

~第1楽章、第2楽章から、第4楽章から

武満 徹 (1930~1996) :

弦楽合奏のための3つの映画音楽~「他人の顔」のワルツ (1966年)

ユーリ・バシユメット指揮 (とヴィオラ) モスクワ・ソロイスツ

ヴィクトル・トレチャコフ (ヴァイオリン) / ナターリヤ・グートマン (チェロ)

(2001.7.14 ビルトバルトクロイトのフェストザールLive)

ティートリッヒ・ブクステフーテ (1637~1707) :

前奏曲嬰ハ短調 BuxWV146

ライナー・オステル (オルガン)

(1998.4 録音/アルテ・ノヴァ盤)

ヨハネス・ブラームス (1833~1897) :

ピアノ三重奏曲第1番ハ長調op.8 (1889年改訂版) ~ 第1楽章

マリア・ジョアン・ピレシュ (ピアノ) / オーギュスタン・デュメイ (ヴァイオリン)

ジャン・ワン (チェロ)

(1995.4 録音/グラモフォン盤)

ジョルジュ・ビゼー (1838~1875) :

交響曲第1番ハ長調~第1楽章から、第2楽章から、第3楽章、第4楽章

ジョルジュ・プレートル指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

(1990.6.4 ザルツブルク祝祭大劇場Live)